参加費無料

日時: 令和4年 3月19日(土)

10:00~16:00

場所:上籾公民館

₩昼食(希望者のみ)1500円 和風薬膳カレー

場所:上籾棚田テラス籾庵

オンライン参加も可能!!

〈出演講師〉

古谷暢基 先生

(医学博士・和ハーブ協会理事長)

下山田吉成 先生

(ひもろぎ庵 主宰)

第二回

「自然免疫を整える」セミナー

~上籾みろくデトックスコース~

主催:上籾みろく農場協議会

http://kamimomi369.jp



医療・健康における賢い選択、正しい知識と意識を 警告し続ける古谷暢基先生。

上籾在住の自然治療家の下山田先生。

二人がコロナ渦においていま伝えたい事!!

第1部

<u>座学</u> 10:00~12:00 講師: 古谷暢基先生、下山田吉成先生

司会:貝阿彌敏美(上籾みろく農場協議会プロジェクトリーダー)

人の健康と自然免疫力

く講義内容>

10:00~11:00 講師 古谷暢基先生

病は自然の摂理によって身体に起こるもの。

人が幸せに、健康に生きることの本質をお伝えします。

11:00~12:00 講師 下山田吉成先生

現代人が自然治癒力を活性化して免疫力を高めるためには

心身の解毒と浄化をセットで行う必要があります。

第2部

<u>ワークショップ</u> 13:30~15:30 上籾の土地に生きる和ハーブ探索

※雨天 和ハーブ講義(上籾公民館)



お問い合わせ(お申込み)

上籾みろく農場協議会事務局 (株)パソナグループ岡山創生プロジェクト

TEL: 080-9684-6019 E-mail: kamimomi.miroku.farm@gmail.com

プロフィール紹介

3月19日 (土)

講師

下山田吉成



古谷暢基

·博士(医学) ·国際補完医療大学 日本校 学長

講師

- ・一般社団法人 和ハーブ協会 理事長
- ・日本ダイエット健康協会 代表理事
- 日本入浴協会 理事
- ・日本ルーシーダットン普及連盟 代表

様々な視点から健康美,容,医療の正しい知識と意識の啓発に奔走中。 2008年「日本ダイエット健康協会」設立。同協会主宰の「ダイエット検定」は日経誌の民間資格ランキング1位に輝き、10万人以上の受検者を誇る。2009年「和ハーブ協会」設立。日本の伝統植物文化の掘り起こしと未来への継承をテーマに、講演・散策会は毎回満員御礼、また全国の地域創生からも引っ張りだこである。

2018年世界120カ国に支部を持つ「国際補完医療大学」日本校の学長に任命。予防医学〜治療医学、近代医療〜補完医療のバランスよく幅広い知識の啓発を行う。他に日本入浴協会理事・日本ルーシーダットン普及連盟代表、養命酒製造クロモジアドバイザーなど。

著書20冊以上、雑誌やTV出演・監修多数。曽祖父は同志社大学の創始メンバーで日本にプロテスタントを広めた不破唯次郎。その妻(曾祖母)は"日本医療の父"北里柴三郎の従妹で、京都大学病院初代看護師長として近代医療の発展に努めた北里ゆう。

現在、上籾地区において、和ハーブの料理メニューを 開発、温浴施設のプロジェクトを進行中!です。

- ・ハーネマンアカデミー・オブ・ホメオパシー 卒業
- ・日本ホメオパシー協会会員
- ・ひもろぎ庵主宰

1984年に治療家を志し、礒谷式力学療法・身体均整法・オステオパシー・上部頚椎カイロプラクティックなど運動系の医学から、鍼灸、音楽療法、ラジオニクスなどのエネルギー療法を経て、フラワーエッセンス・ホメオパシー等の波動医術に至る。

柿の木坂心療内科クリニック(目黒区)のオープニング・スタッフ(1997年)として参加し、1998年からは赤坂溜池クリニックにおいてもホリスティック医療に統合的な治療体系を以て従事し、アレルギー、ガン、自律神経失調症、精神病などさまざまな疾病を治癒に導いて来た。1989年にホメオパシーとフラワーエッセンスに邂逅して以来、霊薬(エリクサー)の研究と製作をライフワークにしている。かつて赤目自然農塾にて川口由一氏に師事し、医道の傍ら自然農を営む。断食療法家として指導を行いつつ自らも断食を行う。占術家の東海林秀樹氏に師事し紫微斗数、周易、遁甲を学ぶ。ホメオパス、フラワーエッセンスプラクティショナー、バイオケミカル療法士、姿勢保健均整師、鍼師、灸師、按摩師、音楽療法家、百姓、父親。

上籾サポートメンバー募集中



お問い合わせ

上籾みろく農場協議会 岡山県久米郡久米南町上籾1300-1





ホームページ: kamimomi369.jp E-MAIL: kamimomi.miroku.farm@gmail.com